

Vol.3 矢野 泉先生

YANO Izumi

所属：教育学部

職位：教授

専門分野：生涯教育学

プロフィール：

東京大学大学院教育学研究科、修士



愛犬と

研究の面白さは、伝えることによって
自他の世界を広げたり掘り下げたりできること

Q1. ご自身の研究について教えてください

人間存在における異他性および複数性を哲学的、社会的に考究し、永続教育(生涯教育)との接点を見出すこと、生涯にわたる育ち(growth)と世話(care)、危うさ(crisis)のありようを現象学的に記述し解釈することを研究しています。

Q2. 研究者を目指したきっかけを教えてください

社会人となって6年経過したころ、あるワークショップとの出会いを通じて生の危うさを意識し、生涯の伴侶となる素晴らしい学問に出会ったからです。

Q3. 研究の面白さや大変さについて教えてください

面白さは、研究を通じて、目に見えないことが見えるようになり、見えるようになる構造を伝えることによって、自他の世界を広げたり掘り下げたりできることです。大変さは、研究の方向性を見失ったときの自己崩壊から自己生成へと立ち直る道筋を見つけることです。

Q4. 研究者を目指す後輩へのメッセージをお願いします。

研究者を目指すのであれば、わたしのように長く回り道をせず、若いうちから研究に打ち込むということをお勧めします。現在は、女性の若手研究者に対する研究環境が数十年前に比べると、整備されつつあるように思います。

好きな1冊

エリ・ヴィーゼル『夜』

休日の過ごし方

家事、ペットの世話、黙想

キャンパス内のお気に入り

研究室の窓からみえる樹木



研究室の窓からみえる樹木



ゼミ風景